

かつごう 2月号

平成 29 年 2 月 10 日
岸和田市立八木北小学校

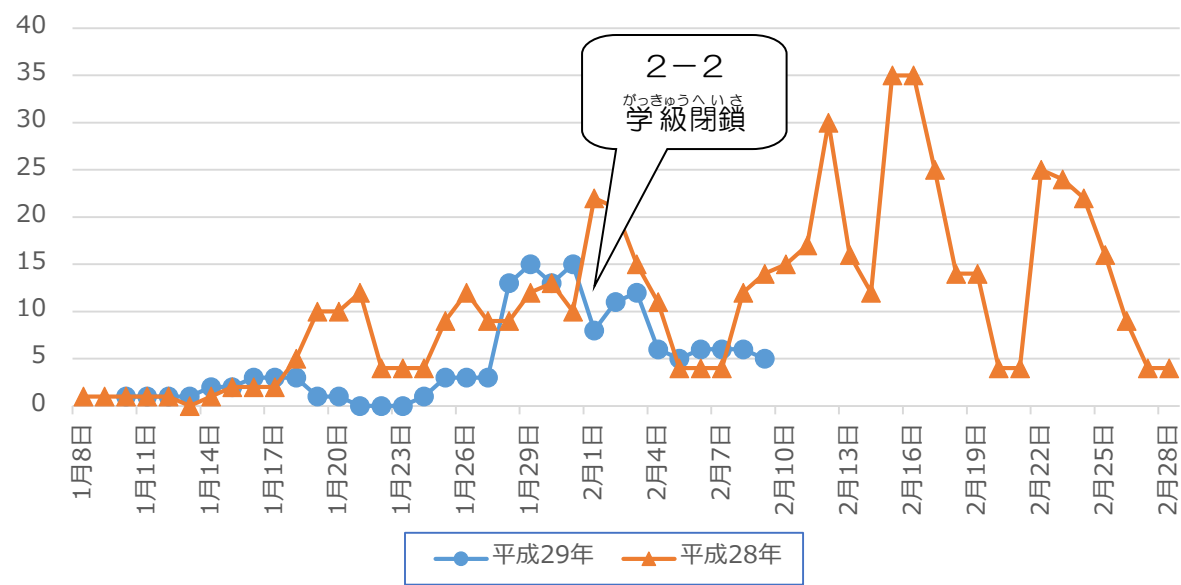
2月4日は春の始まる日とされている「立春」。とはいえ、まだまだ寒い日が続きます。引き続き風邪やインフルエンザ対策をお願いします。

◆インフルエンザ流行状況◆

1月はインフルエンザの大阪での流行が警報レベルを超え、岸和田市内の学校でも、一度に6クラスの学級閉鎖が決まったところもありました。八木北小学校でもインフルエンザで出席停止になる人が出てきています。2年2組ではインフルエンザや発熱による出席停止・欠席が増えたため、2月1日～4日の間、学級閉鎖となりました。

昨年の八木北小学校では、2月に117人の人がインフルエンザにかかりました。今年もしばらくは流行が続く可能性が高く、注意が必要です。

インフルエンザの人数(今年・昨年)



◆感染症流行状況(1月10日～2月9日)◆

- インフルエンザ…30人
- 流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)…3人
- 咽頭結膜熱(アデノウイルス感染症)…1人



保護者の皆様へ◆学校感染症にかかった場合◆

下の一覧にある「学校感染症」にかかると、お医者さんの許可が出るまで登校できません。回復し、登校の許可がでたら「意見書」を病院で記入していただき、登校時に学校へご提出をお願いします。意見書の用紙は学校にあります。学校ホームページからもダウンロードできます。また、入学説明会の資料にのせているものを、コピーまたは切り取って使ってください。また、入学説明会の資料にのせているものを、コピーまたは切り取って使ってください。

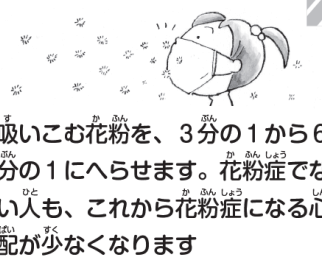
病名	出席停止期間
◎インフルエンザ	発症した後5日を経過し、かつ、解熱した後2日を経過するまで
◎流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)	耳下腺、顎下腺又は舌下腺の膨張が発現した後5日を経過し、かつ、全身状態が良好になるまで
◎水痘(みずぼうそう)	すべての発疹がかさぶたになるまで
◎咽頭結膜熱(プール熱)	主な症状がなくなって2日を経過するまで
◎流行性角結膜炎(はやり目)	症状に応じて医師が感染のおそれがないと判断するまで。
急性出血性結膜炎	医師の許可があるまで、プールには入らない
◎溶連菌感染症	(条件によっては出席停止の措置が必要) 症状に応じて医師が感染のおそれがないと判断するまで。 目安は、有効な治療が開始されてから3日間(ただし、急性期症状の消失が前提)
◎手足口病	(条件によっては出席停止の措置が必要)
◎伝染性紅斑(リンゴ病)	症状に応じて医師が感染のおそれがないと判断するまで。
◎流行性嘔吐下痢症(感染性胃腸炎)	
◎マイコプラズマ肺炎 他	
麻疹(はしか)	熱が下がって3日を経過するまで

◎は特によく学校でみられる感染症です。ここにはない感染症については、学校ホームページに一覧をのせています。

◆そろそろ花粉症の季節です◆

今年も2月中旬～下旬あたりからスギ花粉が飛び始めるようです。毎年花粉症で苦しむ人は、花粉が飛び始める前からお医者さんで薬をもらっておくなどの対策が大切です。薬をもらう以外にも自分でできる花粉症対策があります。参考にしてください。

マスクをしよう



吸いこむ花粉を、3分の1から6分の1にへらせます。花粉症でない人も、これから花粉症になる心配が少なくなります

うがいをしよう



のどに流れた花粉を洗い流します

顔を洗おう



花粉がくっつきやすいのは、顔と頭。外から帰ったら顔を洗おう

生活リズムも大事



よく寝て、好ききらいせず食べて、運動をしよう